

市営バスがわら版 第13号



発行 伊丹市交通局 〒664-0014 伊丹市広畑3丁目1番地 ホームページアドレス <http://www.itamicity-bus.jp/>
 電話:072-781-3751 FAX:072-781-5711 携帯時刻表 <http://www.itamicity-bus.jp/i/>

『おかげさまで創業70周年』

市営バスは、おかげさまで創業70周年を迎えることができました。



昭和24年、市営バスは4両の電気バスから始まりました。終戦直後の伊丹市では、戦前にあった民営バスの運行が途絶えたままで、公共交通機関は市東部を走る国鉄(現JR)福知山線と市南部から乗り入れる阪急伊丹線のための不便な状況であったため、市がバス事業に乗り出すことになりました。当時のバス車両は木炭燃料車が主流で、安全面を考慮した国は新規事業を許可しない方針でした。そんな状況のなか、尼崎市内の三菱電機伊丹製作所が時速30キロで

走る電気バスを試作されていたことから、このバスを事業車両として導入することになりました。
 昭和24年1月5日臨時免許で営業を開始した市営バスは、同年2月12日に当時の阪急伊丹駅から昆陽里、西野、荒牧、緑ヶ丘を経て同駅に戻る延長約16キロの区間で正式に事業免許を取得して、今日まで70年間走り続けてきました。現在では約25平方キロメートルの市域を45系統、総延長79キロの路線網が、網の目のように張りめぐらされ、市民生活に密着した交通手段となりました。
 今後とも市民の皆様へ愛される市営バスとして走り続けて参ります。

創業当時の電気バス(昭和24年)



電気バスの乗車風景(昭和25年ごろ)



ガソリン車と車掌(昭和25年)



ディーゼル車登場(昭和27年)



完成当時の広畑車庫(昭和33年ごろ)



大阪国際空港バスターミナル(昭和40年)



全盛期の貸切バス(昭和50年代後半)



阪急伊丹駅のワンマンバス(昭和54年ごろ)



シティーゴーランド(平成2年)



昆陽池公園で伊丹市バスフェア開催(平成8年)



リータ前を走る市営バス(平成10年)



創業当時の電気バスカラー愛称プリンバス(平成11年)



グリーン経営認証取得(平成22年)



市内を走り続ける市営バス(平成30年)



♪ 市営バス70年のあゆみ

- 昭和24(1949)年 1月 営業開始 / 2月 事業免許取得
- 25(1950)年 8月 ガソリン車2両購入
- 27(1952)年 3月 貸切バス事業開始
9月 ディーゼル車購入、電気バスの廃止
- 33(1958)年 1月 広畑車庫完成移転
- 42(1967)年 7月 交通局庁舎完成
9月 路線バスワンマン運行
- 54(1979)年 10月 路線バスワンマン化100%達成
- 平成 2(1990)年 12月 シティーゴーランド運行開始
- 7(1995)年 6月 料金改定(180円から200円へ)
- 8(1996)年 5月 伊丹市バスフェア開催
- 9(1997)年 12月 ノンステップバス運行開始
- 10(1998)年 11月 新・阪急伊丹駅ターミナル(リータ)オープン
- 11(1999)年 12月 創業50周年記念プリンバス運行開始
- 12(2000)年 3月 バスカードシステム導入、市バスカード・スルッとKANSAIカード利用開始
- 20(2008)年 11月 主要路線でJR伊丹へ乗り入れ開始、シティーゴーランドの廃止
4月 ICカードシステムの導入・「itappy」の発売開始
- 21(2009)年 3月 創業60周年記念 ふれあい市バスフェスタ開催
- 22(2010)年 11月 グリーン経営認証取得
- 23(2011)年 12月 ノンステップバス導入100%達成
- 24(2012)年 11月 プリンバスの廃止
- 26(2014)年 4月 料金改定 (消費税率変更に伴って200円から210円へ)
- 28(2016)年 3月 貸切バス事業廃止
- 30(2018)年 12月 交通局庁舎耐震補強他工事始まる

